

胃カメラ検査の流れ

どのような流れで胃カメラ検査が行われるか、ご紹介いたします。

1 診察

- 1階、外来診察室にて医師の診察を受けていただきます。
 - ・現在の症状、病歴、内服薬の有無、検査歴、などをお聞きします。
- 医師より、検査に関する説明があります。
 - ・検査内容、検査の安全性、起こりうる合併症などご説明します。
 - ・説明された内容に、納得、同意いただき、同意書にサインしていただきます。



※心配なこと、気になること、などありましたら遠慮なくおっしゃってください。
※説明をうけてからでも、検査を中止することができます。遠慮なくおっしゃってください。

↓ 内視鏡室へご案内いたします。

※緊急検査や、予約状況、検査の進捗によってはお待ちいただく場合があります。

2 前処置

- 血圧、脈拍を測定します。
- 胃の泡を消す薬を飲んでいただきます。



口から胃カメラをやる方

- 喉の麻酔をします。
 - ・ゼリー状のお薬を喉に溜め、3分後に吐き出します。
 - ・息を止めた状態で喉にスプレーをします。スプレーが終わったら、口の中の液体をゆっくり飲み込みます。
- 注射をします。(必要に応じて行います)
 - ・胃の動きや胃液の分泌を抑える為に肩の筋肉に注射をする場合があります。



鼻から胃カメラをやる方

- 鼻の麻酔をします。
 - ・鼻の通りを良くする、液体のお薬を両方の鼻の穴に入れます。
 - ・ゼリー状のお薬を鼻の穴に入れます。

↓ 検査台に横になります。

・体の左側を下にして、横向きに寝ていただきます。

3 検査



口から胃カメラをやる方

- ・喉に麻酔のスプレーをした後、マウスピースを口にくわえ、そこからカメラを挿入していきます。
- ・検査中、唾は飲み込まず、口から出してください。

・検査時間は、10分程度です。



鼻から胃カメラをやる方

- ・鼻からカメラを挿入していきます。
- ・検査中に会話することが可能です。

裏面へ続く →

- 看護師より検査後の注意事項を説明します。
 - ・検査内容によって、水分、食事の制限があります。
 - ・検査時にいろいろな薬を使用した場合、車、自転車、バイクなどの運転をご遠慮いただきます。
- 診察室で医師より検査結果の説明をします。
- 説明、診察が終わったら、お会計を済まして終了となります。

お会計

